

浜を元気に

第2回活ハマまつり開催

中泊活ハマクラブが、9月13日(日)小泊漁協前お祭り広場で第2回活ハマまつりを開催しました。まつりには、あいにくの雨にもかかわらず、新鮮魚介類などを求め多くの来場者が訪れました。

まつり開会では、駆け付けた町イメーτζキヤラクターが新作ダンスを披露し会場を盛り上げました。

目玉イベントのひとつであるイカ飯早食い競争には、大食い自慢の男女計18人が参加。イカ飯20個を10分でどれだけ食べられるかを争いました。男子では初の完食、女子は16個という結果となりました。続いて、モズク酢の早食いも開催され、わんこそばのように30杯のモズク酢を食べ、早さを競いました。参加者は「美味しかった。思っていたよりも食べる事ができたが、もうお腹いっぱい」と笑いながら話していました。

ステージでは、地元よさこいチームの演舞や物マネ芸人によるエンターテインメントショーで盛り上がりました。

もう一つの目玉である本マグロ解体ショーでは、地元産マグロが登場。格安で提供された即売会があつという間に売り切れとなりました。



モズク酢早食い競争

来場者へ感謝を込めて行われた振る舞いでは、小泊・下前漁業婦人部の海鮮お好み焼き・ホッケのつみれ汁が用意され、長蛇の列となりました。

またこの日は、こどもり新鮮朝市も開催されました。魚介類や手づくり商品の販売などが行われ、来場者は買い物を楽しみました。

警察音楽隊のきれいな音色

安全・安心
フェスティバル

安全・安心フェスティバルが9月21日(月)、町総合文化センターパルナスで開催され約600人が来場しました。始めに町長が「交通事故の防止に取り組み、安心して暮らせる地域社会をつくりましょう。本日は相撲甚句や警察音楽隊の演奏を思う存分楽しんでください」と挨拶しました。

その後、今年全国優勝を果たした津軽相撲甚句会による相撲甚句が披露され、来場者を楽しませました。次に警察音楽隊による演奏が行われ、会場はそ



白バイに試乗



警察音楽隊とカラーガード

の音色に聴き入っていました。音楽に合わせてカラーガードが踊ると会場からは拍手が湧きました。休憩時には、特殊詐欺の寸劇が始まり、来場者に対し注意喚起を図りました。演奏が終わると会場からはアンコールの声があがり、それを受けて再度2曲を披露しました。また、会場の外では、白バイの展示や、点灯くん(運転歩行能力診断テスト)が体験でき、子どもからお年寄りまで楽しんでいました。

惜しくも準優勝

青森県全国ゆるキャラ相撲大会

青森県全国ゆるキャラ相撲大会が、9月21日(月)つがる市のイオンモールつがる柏で行われ、当町イメージキャラクターの米ケルが優勝を目指して出場しました。

県内から総勢23体のゆるキャラが集まり会場を沸かせました。応援の声に励まされ順調に決勝まで勝ち進んだ米ケルでしたが、決勝の相手は2連覇中の雲丹(うんたん)。粘りましたが、最後は押し出しを決められ準優勝となりました。



決勝戦の取り組み

満月の下で

富野山猿賀権現例大祭

旧暦の8月14日・15日にあたる9月26日(土)・27日(日)、富野猿賀神社で例大祭が行われました。

26日は前夜祭として、グラウンドゴルフ大会を皮切りに、親子で踊る十五夜踊りが開催されました。十五夜の本祭は、地元富野こども園によるお遊戯、登山ばやし演奏、小学校相撲大会、舞踊(夢幻天舞、健康ダンス「べえ子ちゃん」)満月仮装踊り大会などのイベントで盛り上がりました。

また、武田小学校、消防団、企業らが、豊作や安全などを祈り、大きなのぼりを担ぎながら神社までの道のりを登山ばやしにあわせて練り歩きました。小学校相撲大会では、武田小学校をはじめ、中里小学校、薄市小学校も参加。個人団体で争いました。この大会は、負けても豪華賞品をかけた3人抜きがあります。会場からは大きな拍手・歓声があがりました。

祭のフィナーレは、もちろん満月仮装踊り大会です。今年は11組がエントリーし、さまざまな仮装をして、各チームは優勝を目指して踊り続けました。



イかりんたちと富野こども園のダンス



仮装踊り大会



相撲大会



武田小学校鼓笛隊パレード

長寿を盛大に祝う 体育センターで中泊町敬老会開催

敬老の日の恒例行事である中泊町敬老会が、9月21日(月)に体育センターで行われました。当日は町内各地域から約500人が参加しました。主催者である町長からは「合併10周年の節目を迎えることができたのも皆さまのおかげです。心から感謝します。これからも我々にアドバイスをしてください」とあいさつがあり、88歳、ダイヤモンド婚、金婚を迎えた方へ顕彰状を贈りました。今年結婚50周年となった今久雄さんは「顕彰を受けることができたのは、町民皆さんや家族のおかげ。これからは健康に気をつけ、町の発展に寄与したい」と顕彰者を代表して謝辞を述べました。



敬老会の後は昼食を囲みながらの芸能発表会。工夫を凝らした仮装で登場するグループもあり、会場は拍手と笑いに包まれていました。

■88歳長寿者 派立下…松島榮之進/向町上…横山アネ、敦賀タマ、米塚利兼、木村千代、三橋ついで、吉村チエ/五林…宮本芳春/宮野沢…山本キミ、外崎きよ江/深郷田上…打越ナツ/深郷田下…木村ミヨ、松橋トミ、大石キサ/大沢内…平山吉男、木村ミツエ/豊島…田中繁造、松田静江、長谷川トシ、田中廣一/芦野…佐野りつ/田茂木…鈴木欽雄、秋元満司、高松一二三、佐野マツコ/長泥…赤石スチエ、鈴木いさ子/若宮…白川重子、白川繁則/上豊岡…原田キシエ/福浦…榎引イソ/尾別…白塚トミ、宮越トキエ、齋藤キヌ、葛西サミ/上高根…新岡きよゑ、小野秋男、鎌田トキ、山本ちい/薄市上…澤田トミ、山谷ミサ/薄市下…大川ヨシ、福士ハナエ、下山トシ、孫亮満/今泉上…小山内喜一郎、小山内ヤチヨ、古川ハツエ/今泉下…古川かめ、加賀美由一、川島ソト、江良リツ、安田きや/若葉町…久保田テル子、三和愛子、山田とま/新町2…山内孫十郎/小泊派立…伊藤澄榮/上町…阿部ミツエ、長谷川忠市、藤田みちよ/袋内…鳴海長三郎/下前上…磯野きみ/下前中…太田正、佐藤ナヨ、宮下鶴明/温泉町…大石はちよ、小林カツ

■ダイヤモンド婚(60年夫婦) 派立下…神昭衛・サツ、荒閑幹雄・マキエ、小林嘉三郎・幸子/五林…伏見長三郎・キヨ/芦野…三上文治・智子、桑村兼俊・律枝、三上茂・タミ、鈴木英雄・イツ/田茂木…佐野謙一・千代子/薄市下…福士善太郎・タエ/下前浜…磯野正義・タミエ

■金婚(50年夫婦) 派立上…横山義博・聖子/向町上…横山弥知美・タキ/向町下…岩田正道・ユキ/五林…木元亘・セツ/深郷田下…長利嘉市郎・好子/八幡…山崎賞一・サツ/大沢内…田中義美・カツエ、大川藤雄・ヒデ/ニタ見…田中市雄・サキ/富野…今久雄・サイ子/田茂木…鈴木清・サチコ、鈴木武明・スミエ、鈴木武夫・信、鈴木由男・ひろ子、高松幸男・律子、佐野長政・玲子、佐野精三・あきえ/福浦…松橋吉清・貞子/尾別…古川一・千代江/上高根…鎌田睦範・咲枝、小野俊逸・暁子/薄市下…成田義信・トミ/今泉上…三上富美治・吉代子、三上嘉文・春江/今泉下…神只弘・千代美/新町2…鍋田祐秀・直美/下前中…成田日出男・レイ子、佐藤弘・真子、白岩恒克・かちえ

日本大学生が農業体験

フィールドワークで
当町を訪れる

日本大学の学生10人が同大学の小野洋准教授の授業の一環で、8月31日(月)から当町を訪れ、農業体験を行いました。

学生たちは航空防除の様子を見学したり、野上和広さん(下高根)のトマト畑で下葉取りを体験したりしました。「腰がきついですね」といいながら、手で丁寧に取っていました。慣れてくると農家顔負けの早さで作業が進み、トマトハウス1棟分の下葉を取り終わっていました。学生たちは「自分たちが食べるまでの苦労を、身をもって体験できた。本物の農業を体験できたことは貴重なので今後の進路に活かしていきたい」などと話していました。

